

評価細目の第三者評価結果

評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

I-1 理念・基本方針

		第三者評価結果
I-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。		
①	I-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	a
<p>良い点／工夫されている点： 室内の目につく場所に掲示されている。常勤者は10時に出勤しているが、パート職員が午後2時に出勤し、全員が揃ったところで、朝礼を行い、常に理念を唱和することから始めている。ホームページに理念が記載されている。</p> <p>改善できる点／改善方法： 保護者への周知には重要事項説明書や保護者との連絡帳の裏表紙等を活用するなど、理念の周知方法に工夫があるとよい。</p>		

I-2 経営状況の把握

		第三者評価結果
I-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		
②	I-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	a
<p>良い点／工夫されている点： 法人代表が中心になり、行政の動向、予想される経営環境等の情報をいち早くキャッチし、各事業所に発信している。代表は、各事業所の管理者にはコストマネジメントを意識した経営を指導している。法人設立時から勤務している管理者は、法人代表の経営方針を理解している。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		
③	I-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	a
<p>良い点／工夫されている点： 報酬単価、職員配置基準、資格要件を満たす人材確保等、離職者の対応等、法人が持つ多機能性を活かし、柔軟な人事異動を行い課題に取り組んでいる。 当事業所では、人事異動は少なく安定した運営が実現できている。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		

I-3 事業計画の策定

		第三者評価結果
I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		
4	I-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	b
<p>良い点／工夫されている点： 法人代表が中長期的なビジョンを持っており、将来の展望を職員には伝えている。医療・福祉・教育の3本柱は管理者も理解している。</p> <p>改善できる点／改善方法： 中長期のビジョンは、実践が先行し文書化したものは後回しになっている。組織が大きくなれば文書化は必須の作業であり、今後の取組に期待したい。</p>		
5	I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	b
<p>良い点／工夫されている点： スピード感を持って事業経営に取組んでおり、管理者も運営方針は理解している。</p> <p>改善できる点／改善方法： 前項目同様、文書化が求められる。</p>		
I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。		
6	I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	b
<p>良い点／工夫されている点： 代表のトップダウンで事業の実施状況の報告が行われ、各管理者に見直しを課している。管理者は毎週、全職員出席の職員会議を行い、事業の実施状況を踏まえた見直しを行い、法人が運営する各放課後デイサービスの特色を生かし、事業の展開に努めている。</p> <p>改善できる点／改善方法： 組織として、事業計画が文書化され職員周知を図られたい。</p>		
7	I-3-(2)-② 事業計画は、利用者等に周知され、理解を促している。	b
<p>良い点／工夫されている点： 保護者には、事業計画をはじめ何でも分からない事や聞きたい事があれば、いつでも来訪歓迎で、オープンな姿勢を打ち出している。 毎月法人から「にじ」の瓦版を発行しており、今後の展開を伝えている。</p> <p>改善できる点／改善方法： 中長期計画に基づいた事業計画の文書化に期待したい。</p>		

I-4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組

		第三者評価結果

I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。		
8	I-4-(1)-① 福祉サービスの質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	a
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>ダンス、とび箱、マット運動、散歩、リトミック音楽、陶芸、絵画、おやつづくり等、主に運動支援に力をいれた活動を取り入れ、日々の活動支援を見直し、質の向上に努めている。</p> <p>毎年、放課後デイサービスガイドラインに定められた評価基準に基づいて職員自己評価と保護者評価を実施し、その結果をホームページで公開している。</p>		
改善できる点／改善方法：		
9	I-4-(1)-② 評価結果にもとづき組織として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	a
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>職員会議で意見を交わし、評価結果を分析し、改善策に取り組んでいる。</p>		
改善できる点／改善方法：		

評価対象Ⅱ 組織の運営管理

Ⅱ-1 管理者の責任とリーダーシップ

		第三者評価結果
Ⅱ-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。		
10	Ⅱ-1-(1)-① 管理者は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	a
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>職員や保護者とのコミュニケーションに努め、円滑に運営していく責務を実践している。</p> <p>課題解決に向けて、学校や関係機関などとの連携に努めている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
11	Ⅱ-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	a
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>法人顧問には各種専門職を配置しており、司法書士による法令遵守の研修がある。特に拘束や虐待に関する知識や対応を繰り返し研修し、職員に周知徹底を図っている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		
12	Ⅱ-1-(2)-① 福祉サービスの質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。	a

<p>良い点／工夫されている点： 職員と情報を共有し、職員が同じ方向を向いて支援に取り組む環境に努めている。 運動支援につながる活動を積極的に取り入れ、サービスの質の向上につなげている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
13	<p>Ⅱ-1-(2)-② 経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発揮している。</p>	a
<p>良い点／工夫されている点： 法人会議を通して、経営状況やコストバランスの分析を意識し、職員には法人代表の意向を伝え、代表には現場の状況や要望等を挙げるなど事業所運営のパイプ役として指導力を発揮している。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

Ⅱ-2 福祉人材の確保・育成

		第三者評価結果
<p>Ⅱ-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。</p>		
14	<p>Ⅱ-2-(1)-① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。</p>	b
<p>良い点／工夫されている点： 法人代表の主導で人事が行われており、経営基盤の安定を図るためにも人材育成に前向きで資格取得を奨励している。</p>		
<p>改善できる点／改善方法： 人材不足が深刻な福祉業界にあって、現場に必要な人材確保には苦労があるが、専門的視点を備えた教育関係者の人材確保で、事業所の強みを活かされることを期待したい。</p>		
15	<p>Ⅱ-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。</p>	b
<p>良い点／工夫されている点： 医療・福祉・教育の三本柱のビジョンを実現するための人材確保をめざした総合的な人事管理が行われている。 事業拡大のための人事や離職者による人員配置の変更の運営は、総合的な人事管理ゆえの利点である</p>		
<p>改善できる点／改善方法： 各事業所の管理者の意向や要望を取り入れ、人材不足が深刻な福祉業界にあって現場で必要な人材の確保に苦労があるが、各事業所の強みが活かされる人事に期待したい。</p>		
<p>Ⅱ-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。</p>		
16	<p>Ⅱ-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。</p>	b
<p>良い点／工夫されている点： 職員一人ひとりのワークライフバランスに配慮した職場環境に努めている。 健康診断、予防接種等の福利厚生やユニホームのTシャツが定期的に支給されている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法： 定期的な職員の個別面談の機会があるとよい。</p>		

II-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。		
17	II-2-(3)-① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	b
<p>良い点／工夫されている点： 支援に必要な知識や技術を現場で直接指導したり、研修資料を基に職員に配布している。管理者は参考になる書籍からりて学び職員育成に努めている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法： 職員個々の資質を把握し、職員一人ひとりに必要な内容での育成になる仕組み作りに期待したい。</p>		
18	II-2-(3)-② 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	a
<p>良い点／工夫されている点： 外部研修や内部研修、自ら望む研修等、年2回以上の参加を奨励し、研修費用は法人から支給される。医療、福祉、教育の連携が具体的に事業として実現しており、法人の多角経営の強みを活かし充実した職員教育が行われている。 毎月、職員行動基準個人チェックリストに基づいて自ら不適切ケアを行っていないか評価し、個人リストは管理者と代表が目を通す仕組みで職員教育が確立されている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
19	II-2-(3)-③ 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。	b
<p>良い点／工夫されている点： 研修後のレポート提出が義務づけられており、研修を振り返ることで自らの力としている。研修報告や業務に必要な情報等が適宜本社から配布され、職員教育のひとつになっている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法： 研修の機会は確保されているが、研修によって得た知識や技術を現場での実践につなげ、その成果が分かる取組に期待したい。</p>		
II-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。		
20	II-2-(4)-① 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の教育・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	非該当
<p>良い点／工夫されている点： 本社が受入れ窓口になっており、インターンシップ受入れやスクールソーシャルワーカー実習等の受入れをしている。支援学校の実習生を単発で受け入れている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

II-3 運営の透明性の確保

	第三者評価結果
II-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。	

21	II-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	b
<p>良い点／工夫されている点： ホームページを活用し、法人の理念、代表の運営姿勢の表明、サービス内容等が公開されている。保護者向け評価結果、職員向け自己評価結果も開示されている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法： 運営主体が株式会社であっても、公費による福祉サービスを実施する主体として、運営の透明性を図ることは社会的責務として必要であると言う認識を持ち、事業の基本的な財務等に関する情報の公開に期待したい。</p>		
22	II-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	a
<p>良い点／工夫されている点： 顧問弁護士、司法書士、税理士、社会保険労務士、行政書士を持ち、それぞれの専門家による適切な指導や助言を受け、適正な運営が行われている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

II-4 地域との交流、地域貢献

		第三者評価結果
II-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。		
23	II-4-(1)-① 利用者と地域との交流を広げるための取組を行っている。	a
<p>良い点／工夫されている点： 月1回は図書館へ出掛けている。土曜は図書館で読み聞かせの時間があり、土曜の利用児が参加し地域の子どもたちと一緒に楽しくしている。 地域にある農業高校の農業祭や隣接する町の短大の大学祭に出掛けている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
24	II-4-(1)-② ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	b
<p>良い点／工夫されている点： 月2回子どものヨガと月1回保護者を対象としたヨガを実施している。継続するためにも有償ボランティアとしている。 保育士をめざしている学生のボランティアを受け入れたことがある。</p>		
<p>改善できる点／改善方法： 受入れ時には、利用児の特性を十分理解した上でボランティア活動が不可欠である。その体制を確立し、今後徐々にボランティアの導入に期待したい。</p>		
II-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。		
25	II-4-(2)-① 福祉施設・事業所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。	a

<p>良い点／工夫されている点： 学校、相談支援事業所、こども相談センター等とつながりを持ち、情報交換を行い支援につなげている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
<p>Ⅱ-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。</p>		
26	Ⅱ-4-(3)-① 福祉施設・事業所が有する機能を地域に還元している。	a
<p>良い点／工夫されている点： 法人主催の講演会に、保護者や一般参加を呼びかけ、障がい児の特性の理解につなげている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
27	Ⅱ-4-(3)-② 地域の福祉ニーズにもとづく公益的な事業・活動が行われている。	b
<p>良い点／工夫されている点： 関係機関との連携に基づき、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法： 地域の児童民生委員や社会福祉協議会等とつながり、事業所のサービスでは対応できないニーズを把握し、公益的な活動の協力を期待したい。</p>		

評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

		第三者評価結果
<p>Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。</p>		
28	Ⅲ-1-(1)-① 利用者を尊重した福祉サービスについて共通の理解をもつための取組を行っている。	a
<p>良い点／工夫されている点： 倫理綱領が策定されており、身体拘束や虐待防止について職員に周知徹底を図っている。特に身体拘束や虐待防止研修に力を入れており、内部研修では理解度を図る筆記試験まで行い、職員への周知徹底が図られている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
29	Ⅲ-1-(1)-② 利用者のプライバシー保護等の権利擁護に配慮した福祉サービス提供が行われている。	a
<p>良い点／工夫されている点： プライバシー保護に対応するマニュアルが整備されている。ホームページを活用した活動の様子は、利用児が特定できないようにプライバシーに配慮して公開している。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。		
30	Ⅲ-1-(2)-① 利用希望者に対して福祉サービス選択に必要な情報を積極的に提供している。	a
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>法人が持つ複数の事業所はそれぞれ利用児の特性に合わせて選択できるパンフレットが用意されている。</p> <p>ホームページで各事業所の概要、1日の利用の流れ、日々の活動の様子等、情報提供に努めている。見学にも応じており体験も受け入れている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
31	Ⅲ-1-(2)-② 福祉サービスの開始・変更にあたり利用者等にわかりやすく説明している。	a
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>重要事項説明書と契約書でサービス内容をわかりやすく説明している。職員体制や料金変更等については利用運営規定で明確に示し、保護者に配布している。</p>		
改善できる点／改善方法：		
32	Ⅲ-1-(2)-③ 福祉施設・事業所の変更や家庭への移行等にあたり福祉サービスの継続性に配慮した対応を行っている。	a
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>利用の終了にあたって、相談支援事業所や関連する障がい福祉サービスへつなぎ継続性に配慮している。法人が運営する事業所への変更は、利用児の情報を提供し安心して移行できるように対応している。</p>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(3) 利用者満足の向上に努めている。		
33	Ⅲ-1-(3)-① 利用者満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	a
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>保護者向け評価を実施し、その結果をホームページで公表し、内容を分析し事業所の取組も明記している。</p> <p>発達障害療育の専門家を招いて、隔月の夜の時間帯1時間ほど保護者向けの「子育てトレーニング」を開催し、子どもの預かりを引き受けての参加呼びかけである。</p>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。		
34	Ⅲ-1-(4)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	b
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>苦情対応のマニュアルが整備され、対応の記録もある。本社でも直接、苦情を受ける体制にある。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p> <p>苦情内容やその対応は、個々の問題と捉えず、共通の課題と捉え個人情報に配慮した形での公表に期待したい。</p> <p>苦情対応の第三者委員の設置が望まれる。</p>		

35	Ⅲ-1-(4)-② 利用者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、利用者等に周知している。	a
<p>良い点／工夫されている点： 管理者が携帯電話を所持し、いつでも相談に応じる環境が整備されている。保護者から相談や意見が無い時は、管理者の方から声掛けしたり、連絡帳を通して意見を引き出している。 年2回、保護者の個人面談を行っている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
36	Ⅲ-1-(4)-③ 利用者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	a
<p>良い点／工夫されている点： 相談内容によっては学校や子ども相談センターとの連携を密にして支援をしている。 自宅へ訪問し保護者と話し合うこともある。</p>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。		
37	Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	a
<p>良い点／工夫されている点： 業務の中での気づきやヒヤリハットを記録し、職員会議で改善点について話し合っている。ヒヤリハット報告、事故報告は改善点を示して本社へ報告している。その内容は法人の全事業所で共有しリスクマネジメント体制に余念がない。</p>		
改善できる点／改善方法：		
38	Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における利用者の安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	a
<p>良い点／工夫されている点： 感染症対応のマニュアルが整備されており、入室時のうがいと手洗いを励行している。感染症が疑われる場合は、学習室の一角を仕切って隔離できる場で一時待機させ、保護者に連絡している。</p>		
改善できる点／改善方法：		
39	Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における利用者の安全確保のための取組を組織的に行っている。	a
<p>良い点／工夫されている点： 避難訓練を年2回行い、地震を想定した訓練も行っている。月1回は避難経路を実際に子どもたちと外出した時に確認している。B紙サイズに避難経路を分かり易く絵図で示し、目に付く場所に掲示してある。</p>		
改善できる点／改善方法：		

Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

	第三者評価結果
--	---------

Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。		
40	Ⅲ-2-(1)-① 提供する福祉サービスについて標準的な実施方法が文書化され福祉サービスが提供されている。	b
<p>良い点／工夫されている点： 利用児の特性を踏まえた支援は、職員間で検討、統一性のある対応をしている。基本的な援助技術や留意事項は研修時の資料で共有している。</p>		
<p>改善できる点／改善方法： 新任の研修や基本を振り返る継続研修等のためにも、ガイドラインに基づいて提供するサービス内容の標準的な実施方法の文書化に期待したい。</p>		
41	Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	b
<p>良い点／工夫されている点： 職員会議で今取組んでいるサービスの検証を定期的に行っている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法： 前項目同様、標準的な実施方法の文書化が望まれる。</p>		
Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。		
42	Ⅲ-2-(2)-① アセスメントにもとづく個別支援計画を適切に策定している。	a
<p>良い点／工夫されている点： 法人共通の個別支援計画表の存在があり、各事業所でアレンジして活用している。 適切なアセスメントにより個別支援計画を策定している。職員間で利用児一人ひとりの特性の具体的支援を話し合い、保護者の意向を聞き、基本は利用児に必要な養育を重視した支援計画としている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
43	Ⅲ-2-(2)-② 定期的に個別支援計画の評価・見直しを行っている。	a
<p>良い点／工夫されている点： 半年ごとに個別支援計画の目標の達成度を評価し、その結果を踏まえて次の段階への支援とし、PDCAサイクルで適切な支援計画に取り組んでいる。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。		
44	Ⅲ-2-(3)-① 利用者に関する福祉サービス実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化している。	a
<p>良い点／工夫されている点： 日々の活動内容や子どもの様子を個別ファイルに記録している。職員間での引き継ぎ事項や申し送り内容の記録ノートを回覧し、情報の共有を徹底させている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
45	Ⅲ-2-(3)-② 利用者に関する記録の管理体制が確立している。	a

良い点／工夫されている点：

個人情報の書類は保管庫で適切に管理されている。パソコンのセキュリティも万全である。

改善できる点／改善方法：

評価細目の第三者評価結果
(障害者・児福祉サービス版)

A-1 利用者の尊重と権利擁護**A-1-(1) 自己決定の尊重**

	第三者評価結果
A① A-1-(1)-① 利用者の自己決定を尊重した個別支援と取組を行っている。	a
<p>良い点／工夫されている点： 親の意向を把握し、子どものしたい事ができる事になるように、本人のエンパワメントにつながる個別支援に取り組んでいる。学習支援をすることで成績が上がり本人の勉強意欲につながった事例がある。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

A-1-(2) 権利侵害の防止等

	第三者評価結果
A② A-1-(2)-① 利用者の権利侵害の防止等に関する取組が徹底されている。	a
<p>良い点／工夫されている点： 法人独自の権利侵害と思われる内容項目のチェック票が作成されており、毎月、職員一人ひとりが自己チェックし、権利侵害にならない対応の意識づけで徹底が図られている。 利用児の様子の異変に気づき、行政につなげたことがある。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

A-2 生活支援**A-2-(1) 支援の基本**

	第三者評価結果
A③ A-2-(1)-① 利用者の自律・自立生活のための支援を行っている。	a
<p>良い点／工夫されている点： 職員全体で、利用児の自立に向けた支援を共有している。利用児の子どもの状態を見極め、その日の支援を柔軟に対応している。 個別支援に、着替え、服をたたむ、カバンの中の整理を目標に掲げ、自立生活の支援が実践されている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
A④ A-2-(1)-② 利用者の心身の状況に応じたコミュニケーション手段の確保と必要な支援を行っている。	a
<p>良い点／工夫されている点： 人との関わりの中で、コミュニケーションの大切さを伝えている。職員が子どもの特性を理解し、個々のコミュニケーション能力に合わせた対応から、子ども自身が学び、その能力を獲得している。 今のところ、コミュニケーション機器や代弁者の取り入れはなく、今後必要となれば検討していく姿勢にある。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

A⑤ A-2-(1)-③ 利用者の意思を尊重する支援としての相談等を適切に行っている。	a
<p>良い点／工夫されている点： 保護者からの相談にはいつでも応じている。そのための連絡先も知らせている。 連絡帳を介しての相談等の記載には、速やかに回答するか、話合いの機会を設けている。</p>	
改善できる点／改善方法：	
A⑥ A-2-(1)-④ 個別支援計画にもとづく日中活動と利用支援等を行っている。	a
<p>良い点／工夫されている点： 利用児一人ひとりが、今月頑張ることの目標を立て、可視化できるようにボードに貼っている。楽しい、成功した、頑張ったことを子どもたちや職員で共有している。 学習支援、運動支援、専門家によるリトミックやヨガなど多くのプログラムを用意している。</p>	
改善できる点／改善方法：	
A⑦ A-2-(1)-⑤ 利用者の障害の状況に応じた適切な支援を行っている。	a
<p>良い点／工夫されている点： 週1回、全職員参加で、利用児が通所する前に職員会議を行い、適切な支援を職員間で共有し実践している。 毎日はその日の出勤職員がミーティングし、具体的な対応を統一させている。</p>	
改善できる点／改善方法： どの職員も同じ支援で対応できるように、職員のレベルに合ったスキルアップに期待したい。	

A-2-(2) 日常的な生活支援

	第三者評価結果
A⑧ A-2-(2)-① 個別支援計画にもとづく日常的な生活支援を行っている。	a
<p>良い点／工夫されている点： 車椅子対応のトイレが設置されているが、現在は利用対象者がいない。トイレ介助が必要な利用児の対応は同性介助で対応している。 送迎は可能な限り保護者の希望に応じて実施されており、各学校の行事の下校時間に合わせた送迎対応をしている。</p>	
改善できる点／改善方法：	

A-2-(3) 生活環境

	第三者評価結果
A⑨ A-2-(3)-① 利用者の快適性と安心・安全に配慮した生活環境が確保されている。	b
<p>良い点／工夫されている点： クールダウンとしての部屋は設置されていないが、それぞれその子が落ち着ける場所を見つけ、職員もその方法をわかって支援している。 体調が思わしくない時には療養できるスペースを確保している。</p>	
改善できる点／改善方法： 学習室があるが、集中出来る子はよいが、そうでない子のために机と机の間にボードを設けるなどの環境整備を期待したい。	

A-2-(4) 機能訓練・生活訓練

		第三者評価結果
A⑩	A-2-(4)-① 利用者の心身の状況に応じた機能訓練・生活訓練を行っている。	a
<p>良い点／工夫されている点： 自立に向けた取り組みが、家庭でも出来るように保護者の協力を得ながら支援している。 挨拶、手洗い、持ち物を指定された場所に置くなど生活習慣を身につけられるよう支援している。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

A-2-(5) 健康管理・医療的な支援

		第三者評価結果
A⑪	A-2-(5)-① 利用者の健康状態の把握と体調変化時の迅速な対応等を適切に行っている。	a
<p>良い点／工夫されている点： 送迎の下校時に学校での様子を確認し、入室時の体温測定、顔色、咳などを観察し、連絡帳で利用児の体調を把握している。 医療機関に受診の場合は、保護者から受診結果の報告を受けている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
A⑫	A-2-(5)-② 医療的な支援が適切な手順と安全管理体制のもとに提供されている。	非該当
<p>良い点／工夫されている点： 非該当</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

A-2-(6) 社会参加、学習支援

		第三者評価結果
A⑬	A-2-(6)-① 利用者の希望と意向を尊重した社会参加や学習のための支援を行っている。	a
<p>良い点／工夫されている点： 近くにある図書館へ出掛け、読み聞かせに参加している。親子遠足で動物園や水族館等の公共機関へ行き、公共の場でのマナーを学び、子どもたちの社会性が身につくよう支援している。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

A-2-(7) 地域生活への移行と地域生活の支援

		第三者評価結果
A⑭	A-2-(7)-① 利用者の希望と意向を尊重した地域生活への移行や地域生活のための支援を行っている。	a
<p>良い点／工夫されている点： 下校後、家庭でも自分の行動を自分で考えてできるように日中活動支援計画に沿って対応している。 学校や関係機関とも連携し、地域の理解や保護者支援に努めている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

A-2-(8) 家族等との連携・交流と家族支援

	第三者評価結果
A⑮ A-2-(8)-① 利用者の家族等との連携・交流と家族支援を行っている。	b
<p>良い点／工夫されている点： 保護者向けのセミナー参加を呼び掛けたり、利用していない時間帯に保護者対象のヨガ教室を開催している。年1回の親子遠足も職員と保護者、保護者同士の交流の機会となっている。 相談事は迅速に対応している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法： 何に困っているかを理解していない保護者の存在もあり、連絡帳や交流を通して、職員の方からの働きかけに期待したい。</p>	

A-3 発達支援

A-3-(1) 発達支援

	第三者評価結果
A⑯ A-3-(1)-① 子どもの障害の状況や発達過程等に応じた発達支援を行っている。	a
<p>良い点／工夫されている点： 小学生から中学生へとステージが変わる時には、法人が持つ他事業所と連携し、子ども特性に合わせた利用へとつなげている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

A-4 就労支援

A-4-(1) 就労支援

	第三者評価結果
A⑰ A-4-(1)-① 利用者の働く力や可能性を尊重した就労支援を行っている。	非該当
<p>良い点／工夫されている点： 非該当</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
A⑱ A-4-(1)-② 利用者に応じて適切な仕事内容等となるように取組と配慮を行っている。	非該当
<p>良い点／工夫されている点： 非該当</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
A⑲ A-4-(1)-③ 職場開拓と就職活動の支援、定着支援等の取組や工夫を行っている。	非該当
<p>良い点／工夫されている点： 非該当</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

A-5 県独自項目

A-5-(1) 職員の援助技術の向上

	第三者評価結果
A⑳ A-5-(1)-① 職員のスキルの段階にあわせて計画的に職員の援助技術の向上に取り組んでいる。	b
良い点／工夫されている点： 定期的な内部研修が行われている。スキル別には設定されていないが、基礎の援助技術を何度も繰り返すことで、基礎を忘れない研修が行われている。	
改善できる点／改善方法： 職員のレベルに合わせた研修計画を立て、職員一人ひとりの援助技術の向上に期待したい。	

A-5-(2) IT技術や知識の修得

	第三者評価結果
A⑳ A-5-(2)-① 利用者の社会生活に必要なIT技術（パソコン、インターネット、メールの利用等）や知識の修得に向けた支援をしている。	非該当
良い点／工夫されている点： 非該当	
改善できる点／改善方法：	